

分野別振興計画の概要について

1. 学校教育振興計画

基本理念

未来に夢と希望をもち、
今をひたむきに生きる
子どもの育成の実現

基本目標

- (1) 一人一人が学ぶ喜びを感じ、学力を十分に伸ばすことができる教育を目指します
- (2) 心打つ豊かな体験と仲間とのふれあいにより、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育を目指します
- (3) すべての子どもたちの一人一人のよさや可能性を伸ばすきめ細かな教育を目指します
- (4) 指導力をそなえ、誰からも信頼を得られる教員の育成を目指します
- (5) 地域に誇れ、地域が誇れる活力ある学校づくりを目指します
- (6) 安全・安心に配慮した快適な学校環境の整備に努めます

基本施策 (6)	施策 (18)	事業 (54)
1. 保幼・小・中の一貫性のある教育による学力向上の推進	1-1 教科の本質に根ざしたわかりやすい授業づくり	1 知識・理解や技能、思考力・判断力・表現力を共に大切に授業の推進 2 学力状況を把握する調査の実施 3 電子黒板や教室TVモニター等を活用した授業の推進
	1-2 すべての子どもの伸びる芽を育てる教育の推進	4 水都っ子はかせくん応援事業の実施 5 補足的な学習の推進事業(おしえてモット事業)の実施 6 授業とリンクした家庭学習の推進 7 中学校との一貫性を図る小学校英語科の指導の工夫
	1-3 学校生活を円滑にスタートするための幼児教育と小学校教育の連携の推進	8 保幼小連携協議会の設置 9 水都っ子指導補助講師の配置
	1-4 9年間の学びの積み上げを目指す小中の一貫性のある教育の推進	10 小学校高学年の教科担任制の導入 11 水都っ子学習指導補助講師(ステップアップ事業)の配置 12 小中の接続を踏まえた全教科のカリキュラム・指導計画の整備
2. 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進	2-1 「みんなと学ぶ、みんなに学ぶ」高めあえる仲間づくり	13 学級経営研究委員会の設置 14 若手教員対象の学級経営研修会等の実施 15 Q-U調査を活用した学級経営の充実 16 適正な学級規模についての検討
	2-2 豊かな人間性を育む体験活動と健やかな体を育てる活動の推進	17 学校夢づくり21事業のねらいや内容の見直し 18 自然体験・宿泊体験などの体験プログラムの構築 19 子どもの実態把握のためのアンケートの定期実施 20 中学校との系統性に留意した小学校体育の充実
	2-3 自己を見つめ、他を思いやる心を育てる道徳教育の充実	21 道徳教育推進教師を中心とする指導体制の充実 22 道徳実践力を高めるための体験的な道徳の授業の実践 23 情報モラル教育のカリキュラム作成と実施
	2-4 自らのよさを自覚し、将来の展望をもつ指導の推進	24 小中一貫したキャリア教育カリキュラムの開発 25 地域の人材や民間の力を活用した中学生職場体験体制づくり 26 「就学にかかわる教育相談担当者部会」による教育相談の実施 27 研修システムに位置づけられた特別支援教育研修会の実施
3. 一人一人に応じた教育の推進	3-1 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進	28 交流および共同学習の推進 29 発達障がい等の知識と、その支援のあり方についての資料作成
	3-2 心の安定を図るための不登校・問題行動への対処・支援の充実	30 「ほほえみ教室」「ほほえみスタディサポート」「訪問相談」の充実 31 「スクールソーシャルサポート(=SSS)事業」による支援員の配置 32 地域の少年支援員による「マイスクール支援ネット」の構築
	3-3 外国人児童・生徒が不安なく学ぶことができるための支援の充実	33 外国人児童・生徒の保護者対象の相談会の実施 34 「多文化共生をめざす国際教育推進連絡協議会」による保護者に対する支援・啓発の実施
	3-4 人間尊重の気風がみなぎる学校づくりの推進	35 「ひびきあいの日」の取組を通じた人権・同和教育における行動力の育成 36 人権・同和教育における教員の指導力向上を目指した研修の実施 37 保護者や地域への人権・同和教育の啓発
4. 教員の資質向上と校務のスリム化の推進	4-1 子どもたちの成長を支えられる資質や指導力を高める教員研修の充実	38 基礎・基本となる研修を全教員が研修できる新研修システム(大垣市教員だれもが研修システム)の導入 39 小学校教員のための専門外教科指導の研修実施
	4-2 子どもと向き合う時間を確保し教員がゆとりをもてる勤務状況の改善	40 通知表作成・成績処理システムの導入 41 教材や指導案等の市内共有システムの導入 42 部活動指導者の人材バンク構築
5. 地域に開かれた学校運営の推進	5-1 学校・家庭・地域の協働による「学社融合の教育」の推進	43 地域ぐるみによる学校支援体制の充実 44 地域社会との関わりを進んで育てる「学社融合の教育」の推進 45 学校改善につながる実効性のある学校評価システムの充実
	5-2 家庭教育への支援と充実	46 家庭の生活習慣を向上させるための啓発活動の推進 47 学校での指導を地域や家庭に発展させる運動の展開
6. 学校環境の整備	6-1 安全・安心を確保し、快適に学校生活を送るための学校環境の整備	48 校舎耐震化の実施 49 安全確保のための門扉・フェンスの再整備 50 防犯システムの整備 51 トイレ環境の整備
	6-2 多様な学習が可能となる学校教材の整備	52 学校施設環境改善計画の策定 53 学習指導要領に対応した教材・教具の充実 54 提示用教材のデジタル化と教材コンテンツ・ソフトウェアの充実